

スポ推よこすか



横須賀が好き!

12号



協議会 HP

令和8年3月24日 発行
発行責任者 横須賀市スポーツ推進委員協議会会長 林 但

令和7年度神奈川県スポーツ推進委員大会

令和7年度神奈川県スポーツ推進委員大会が令和8年2月1日(日)に横須賀市文化会館で開催されました。

本大会は横須賀・逗子・三浦・葉山の3市1町が協議し役割を決め分担して本部を務め、県実行委員会の協力いただき実施しました。県内全域から900名を超える方々が参加しました。

大会に先立ちアトラクションと基調講演が行われました。アトラクションとしては、陸上自衛隊高等工科学校和太鼓部「桜花太鼓」が披露されました。地鳴りを思わせる優勢な力強い太鼓の音が館内に響き渡りました。



基調講演は、パリオリンピック2024近代五種競技の銀メダリスト自衛隊体育学校・佐藤大宗氏による「近代五種の紹介・執念と覚悟」と題してお話をいただきました。



まず、近代五種がキングオブスポーツと言われるの由縁について、画像も交えて説明いただきました。東京オリンピックでは不本意ながら役員であった状況であった自分への不甲斐なさから、一転奮起してオリンピックでメダリストになることを目標に掲げ、執念の努力でメダリストとなった経験を熱く語られました。そこには、幼いころに父から言われていた「何事も死ぬ気でやれ」の言葉が、執念と覚悟の努力を生み出した、との心のうちの感慨を語られました。その中で周囲の方々協力が大きく支えとなったことなど、感謝が語られました。



式典では、県連合会平井会長の挨拶、逗子市桐ヶ谷市長から歓迎の挨拶のあと、神奈川県三枝スポーツ局長から祝辞をいただきました。



表彰では、10年間にわたってスポーツ推進委員として功労のあった144名の方々が受賞され、お名前が紹介され、県連合会の発展にご尽力いただいた4名の方に感謝状が授与されました。また受賞者を代表して横須賀市の三枝敏広氏が謝辞を述べられました。

最後に閉会の言葉が県連合会斎藤副会長からありお開きとなりました。

記事・写真 広報部 部長 新堀 邦明(富士見)

県スポーツ推進委員研修会

令和7年11月23日(日)海老名運動公園 総合体育館で県央地区主催で神奈川県スポーツ推進委員研修会が行われました。



県内から総勢250名程の参加となりました。横須賀市からは林会長・常任理事が計6名参加しました。

研修項目は①エビ玉②カローリング③たまピンゴの3種目が行われました。



エビ玉



カローリング



たまピンゴ

各市町村の混合チームが編成された18グループで行われました。競技はグループ対抗で行われ、各市町村の交流の場となり、盛り上がりました。

記事・写真 広報部 部長 新堀 邦明(富士見)

ピックルボールブロック別対抗交流会

令和7年度ピックルボールブロック別対抗交流会が令和8年2月22日(日)不入斗サブアリーナにて開催されました。



初心者から経験者36名が6チームに分かれて熱戦を繰り広げ楽しむ事が出来ました。私もほぼ初心者の一人でピックルボールとの出会いは昨年のスポーツ推進委員新任研修会で体験して、以来ルールも分からず参加しました。



当日は担当者の方からルールの説明があり見様見真似でコートに入りました。案の定、空振りの連続でした。シュン!しかしチームの声援に救われ次第に慣れてくるとカーンと音をたてて得点に繋がりました。ペアーの方と思わずハイタッチ!楽しさが倍増しチームカモアップしました。



老若男女、子どもから大人の方まで様々な方々が楽しめる生涯スポーツとして各地域で体験できるよう、今後の活動に期待したいと思います。また是非参加したいです。

記事 安島 恵美子(汐入)

写真 広報部 部長 新堀 邦明(富士見)

武山地域こどもドッジボール大会

令和8年1月25日〈日〉に第3回子どもドッジボール大会が武山小学校の体育館において、地域の小学生を集めて開催されました。本大会は、武山連合町内会が子供達へのアンケートからドッジボール大会をやってほしいとのことで行われました。



本大会は武山連合町内会が主催し、武山体育振興会を始め青少年育成、民生児童委員や中学生のBMS・大人の方にもチームをまとめ役・審判などで協力を得て行われました。

武山地域の武山小学校、富士見小学校、荻野小学校に通う児童たちが参加しました。当日は天候にも恵まれ事前申し込みを上回る136名の児童が集まりました。参加者は児童を始め、保護者・弟妹祖母など、地域の町内会関係者などを含め400名に迫る方が集まりました。

競技は、小学校1年生から3年生の低学年の部、4年生から6年生までの高学年の部に分け試合が行われました。ドッジボールの試合球はソフトバレーボールを使用しました。



参加児童からは「楽しい大会だった また来年もやってね」という嬉しい声を多数いただきました。大人の方から「子供たちから元気ももらった、来年も手伝うよ」との声もありました。

記事・写真 広報部 部長 新堀 邦明（富士見）

西部カップ児童サッカー大会

令和8年2月23日（祝）に第27回西部カップ児童サッカー大会が、大楠中学校校庭において開催されました。



本大会は、西地区の大楠、長井、武山のサッカーチームが協力し、輪番制で幹事を務め、西地区体育振興会並びに各連合町内会の応援を受けて行われています。当初は、6年生の卒業前最後の大会として企画されていましたが、今では高学年、中学年、低学年全員が集える大会として行なわれています。

試合時間は、低学年は30分、中・高学年は40分で、総当たりで各2試合を行われました。

児童は120名越え、その保護者やチーム関係者を含めると200名以上が参加されていました。広い大楠中学校の校庭に3面あり多くの方の声援が飛んでいました。



最後に表彰式が行われ、卒業する6学年生は全員にメダルが授与され、次に学年毎に優秀選手にはメダルも授与され、高学年優勝の大楠チームからMVPの選手に盾が授与されていました。



記事・写真 広報部 部長 新堀 邦明（富士見）

汐入学区ボウリング大会

汐入学区では、毎年3月に（今年は3/8日曜日）スポーツ・横須賀で「ボウリングを楽しもう」を開催しています。



子供から大人まで2ゲームを行って楽しめます。以前は順位を付けて行っていたが、今は点数に関係なく皆で楽しめます。家族で参加する方も多く、子供に必要であればガター防止用のバンパー・滑り台を利用し、ストライクが出た時にはグータッチ!!盛り上がるの多い行事です。



今回も80名以上の参加者があり、汐入学区では人気です。皆さん一日を楽しんで帰って行ったようです。

記事 副会長 鈴木 幸子（汐入）
写真 広報部 副部長 古川 竜治（汐入）

北下浦ふるさとマラソン

令和8年3月15日（日）北下浦ふるさとマラソン大会取材して来ました。天候は晴れ！穏やかな海辺で、子供から・学生・大人それぞれのペースで汗をかきチャレンジしていました。



今回は40回記念で、約1800名超の参加だそうです。この大会は種目が色々あり、沢山の部門で構成されており、数年前からはマラソンと、スタンドアップパドル（SAP）を取り入れ、陸と海を同時に走るマラソン大会は世界初だそうです。

その裏で数ヶ月前から準備をしてくれた方がいて成り立っている事を忘れないで欲しいですね！完走した選手は「完走証」をいただいて嬉しそうでした。地域の一大イベントとして地位を築いている大会だと感じ、私は帰路につきました。



記事 副会長 鈴木 幸子（汐入）
写真 広報部 副部長 高橋 忠史（高坂）

編集後記

今年度の行事も終わり、新年度を迎える時期になりました。横須賀・三浦ブロック担当の県スポーツ推進委員大会も皆で協力して「素晴らしかった」とお声を頂き無事に終わる事が出来ました。ありがとうございました～!!

副会長 鈴木 幸子（汐入）
ホームページ <http://sukataishi.jp>